

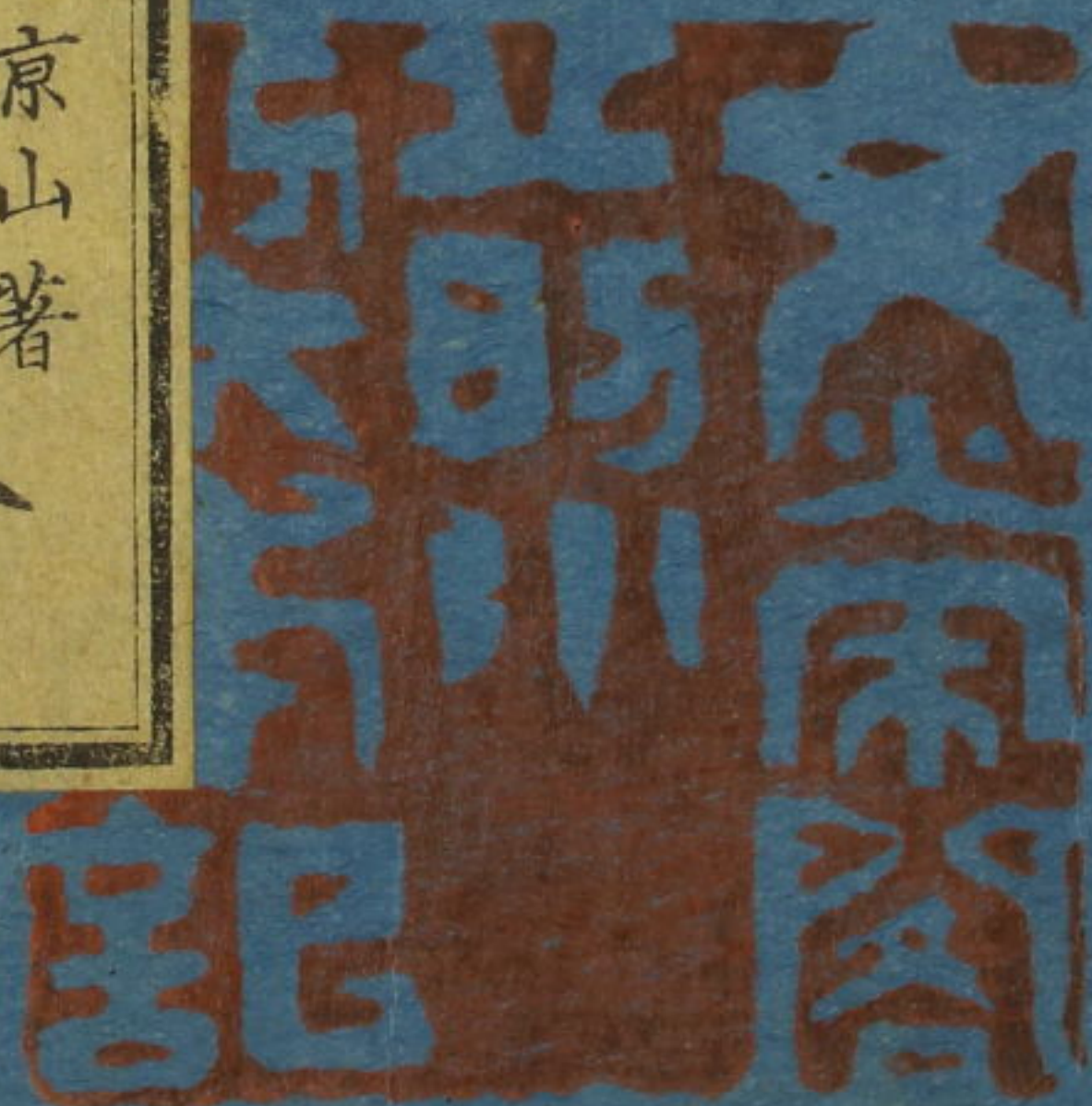


教草女房形氣

山東京山著

卷

世五



~13
3947



門 13
 號 3947
 卷

東瀛志水著 考繁餘事 日紙摺朝經 文房賞集家必用之書也

題 画 詩 剛 全二冊 題 再 詩 選 全壹冊

吳穀先生撰輯

書畫比白宜

皇德朝經 傳入本全三冊

傳用摺懷中本全一冊 萬代中 旅行又 摺

書家必用の小冊諸君子常小案上小備置ありて
 其用本々細かなれば詩題垂歎と殆く絶句
 聯句ハ六も更なる數字ハ外半別冊小致ハ
 其後を撰と撰と漏らぬ載らぬと此書と披き
 其自在と得と云ふこと考し買ふ書と致ふの君子
 必携つ相易の珍寶とも可綴小冊あり

書肆

大阪北久寶寺町心齋橋

前川源七郎梓



○教州女房形氣 廿五篇

廿六編 浮雲屋

御披 露 富三

是ハ此度世ハ
 珍敷吐の次第ト
 其項専ら賣歩行
 一書ハ兄弟姉妹
 其心大の賢愚
 の違以有て亦
 貧福の差別あり

内心の

於夜叉





女房
お雪



歡喜天

老母
おぬさ

黄金屋
奈久郎
為助
改む



女房形氣廿五編上の巻

初段はをもくし弁のつねあそび
ありのまもたぢきり
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
つひとあそびて
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ

おてこ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ

其二
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ
おもひをいせんさ



行跡の善悪雪とみめおの
炭の如く一世の盛衰
最面白して喜怒哀
樂の人情細るれハ
教草も成べき
事の多しハ實説
と其後指出しハ又ハ入御眼
前も替りてハ人と思ふ
御求御覧のよしと
俗敷次編の
御披露旁此編
の序文換るりのハ
五川彦
清三郎

未口此南も青
鶴亭
秀賀述





女房廿五

六



女房廿五

五



① たれあいのちとてあまがまめあいら
 第四段 おてこくさくさく女のとこかん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん

つるかごの
 士郎五郎

つるかごのちとてあまがまめあいら
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん



① つれまのり
 ちとてあまがまめあいら
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん

あてこ

ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん

あつちのちとてあまがまめあいら
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん
 ちとてあまがまめあいらとせんせん



① あつちのいぢ
 ② さとくのもぢれお
 ③ れあぢらひつ
 ④ ものとひとあひお
 ⑤ あつちのいぢ
 ⑥ ともや
 ⑦ わそあひど
 ⑧ とたかぬつ
 ⑨ とびとく
 ⑩ ともや
 ⑪ あつちのいぢ
 ⑫ あつちのいぢ
 ⑬ あつちのいぢ
 ⑭ あつちのいぢ
 ⑮ あつちのいぢ

① あつちのいぢ
 ② あつちのいぢ
 ③ あつちのいぢ
 ④ あつちのいぢ
 ⑤ あつちのいぢ
 ⑥ あつちのいぢ
 ⑦ あつちのいぢ
 ⑧ あつちのいぢ
 ⑨ あつちのいぢ
 ⑩ あつちのいぢ
 ⑪ あつちのいぢ
 ⑫ あつちのいぢ
 ⑬ あつちのいぢ
 ⑭ あつちのいぢ
 ⑮ あつちのいぢ



① あつちのいぢ
 ② あつちのいぢ
 ③ あつちのいぢ
 ④ あつちのいぢ
 ⑤ あつちのいぢ
 ⑥ あつちのいぢ
 ⑦ あつちのいぢ
 ⑧ あつちのいぢ
 ⑨ あつちのいぢ
 ⑩ あつちのいぢ
 ⑪ あつちのいぢ
 ⑫ あつちのいぢ
 ⑬ あつちのいぢ
 ⑭ あつちのいぢ
 ⑮ あつちのいぢ

① あつちのいぢ
 ② あつちのいぢ
 ③ あつちのいぢ
 ④ あつちのいぢ
 ⑤ あつちのいぢ
 ⑥ あつちのいぢ
 ⑦ あつちのいぢ
 ⑧ あつちのいぢ
 ⑨ あつちのいぢ
 ⑩ あつちのいぢ
 ⑪ あつちのいぢ
 ⑫ あつちのいぢ
 ⑬ あつちのいぢ
 ⑭ あつちのいぢ
 ⑮ あつちのいぢ

故郷物語



女房廿五

十



廿五

九

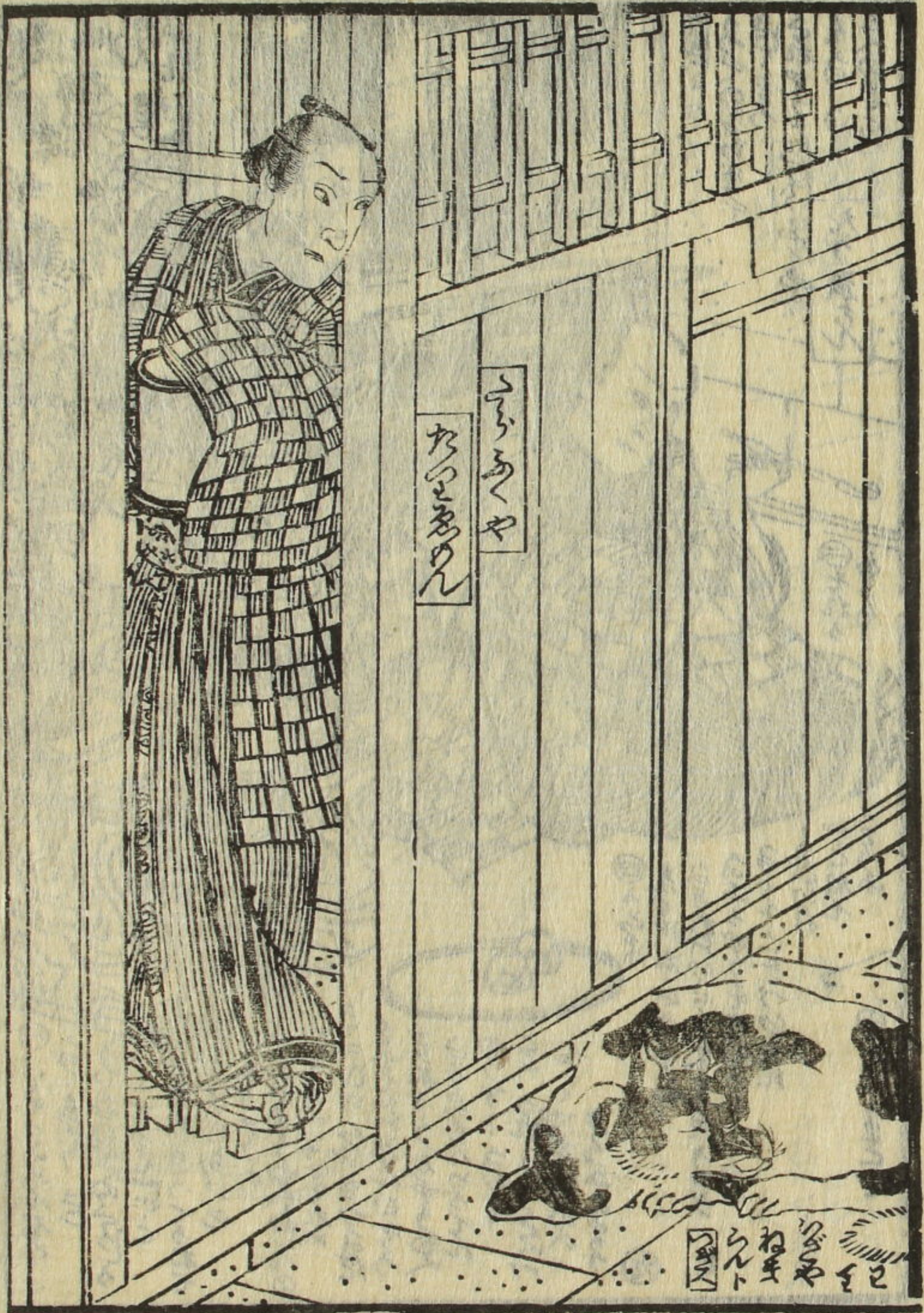


女房七

五



女房七



あつあつや
たつとあつ

あつあつや
たつとあつ



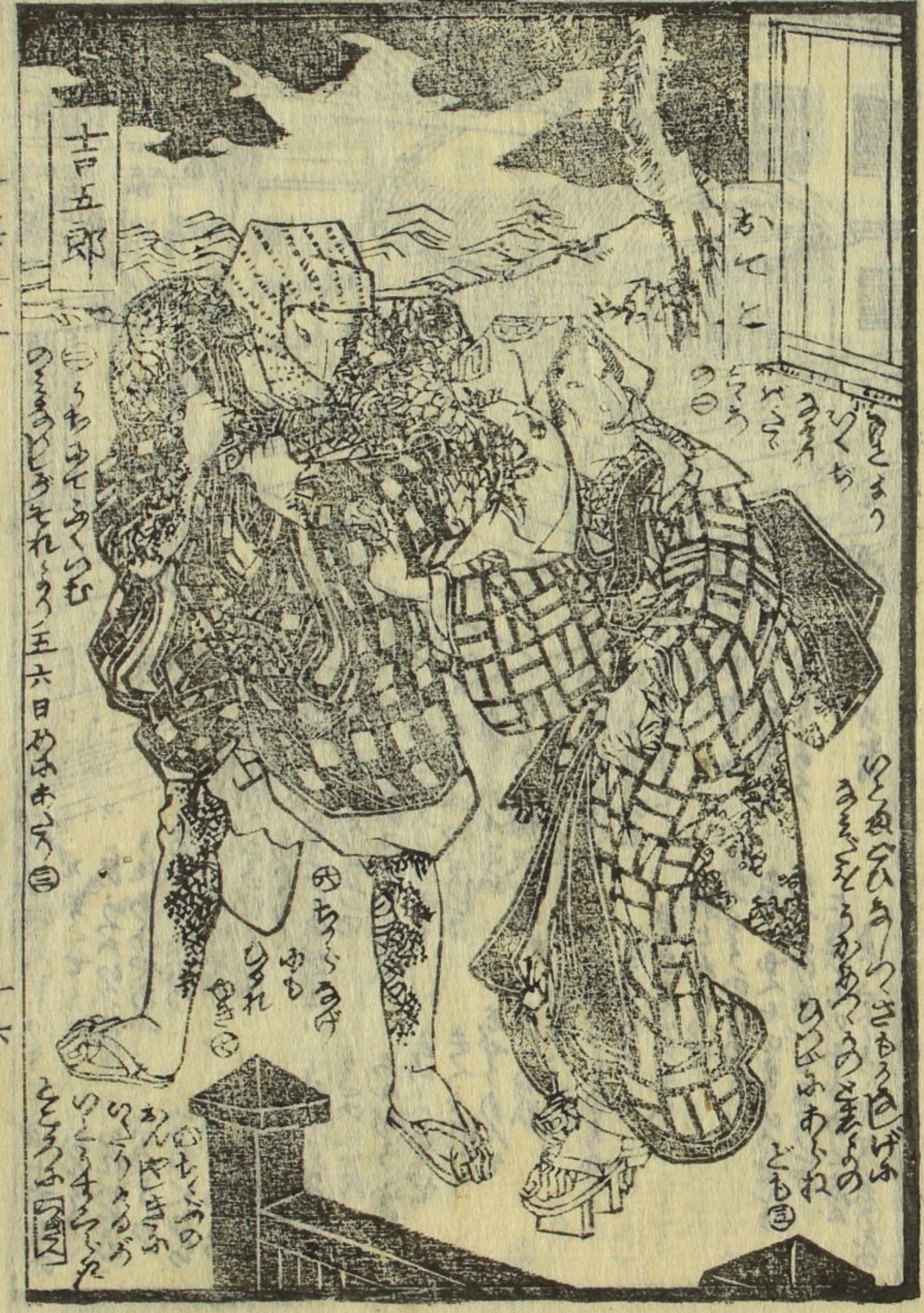
あつあつや
たつとあつ

あつあつや

あつあつや

あつあつや

あつあつや
たつとあつ



吉五郎

十六

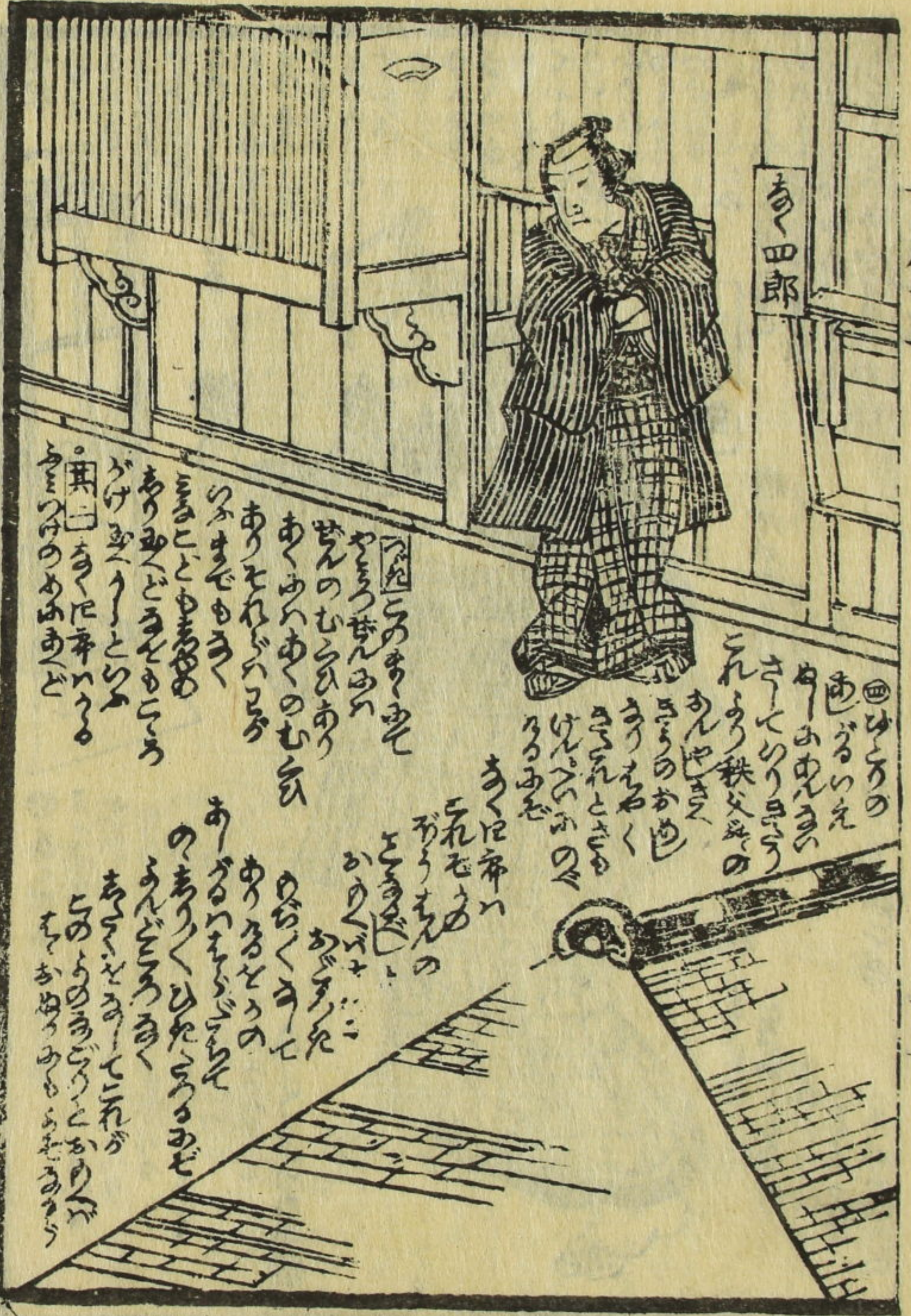
ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

十六

ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

あつと
ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ



あつと

十六

ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

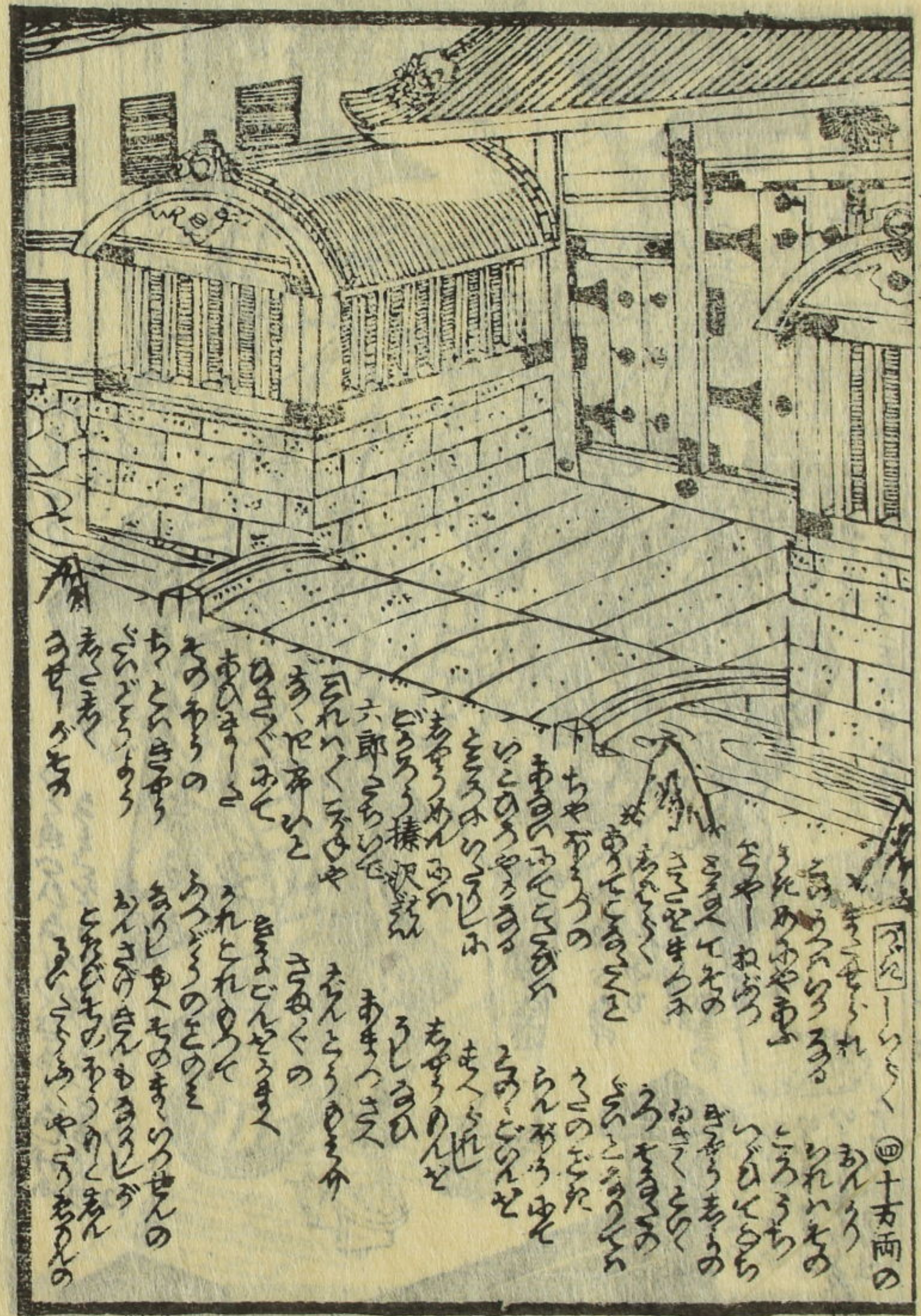
ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

あつと
ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

あつと
ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

ちゆてふくむ
のうらみそれより五六日めはあつ

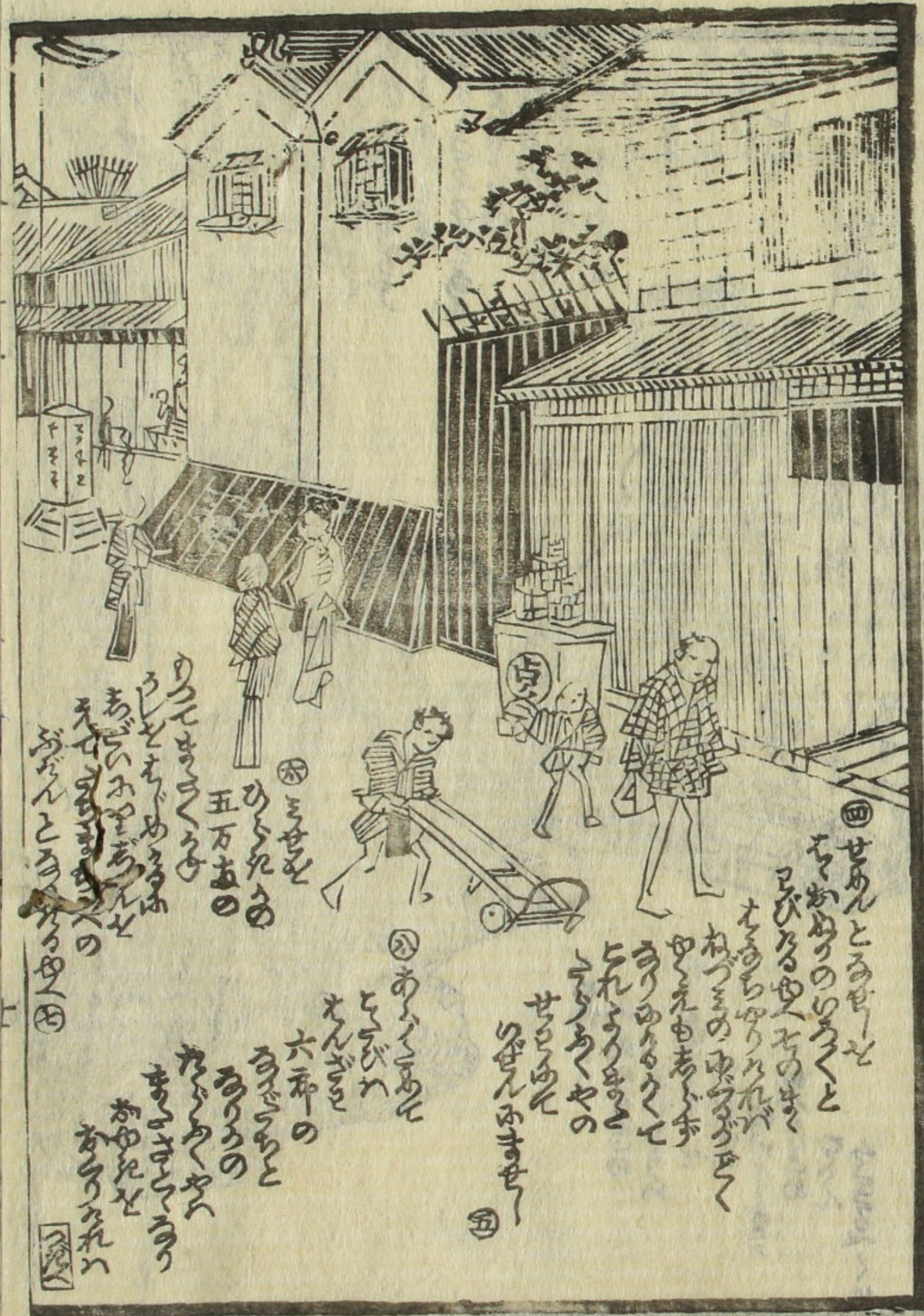




十一
 十一
 十一

十一
 十一
 十一

十一
 十一
 十一



甲吉補販

あつちやのりやが
あつちやのりやが
あつちやのりやが

重刊水鏡
線裝全
時明源製

時明源製